



九州大学伊都キャンパス 生物多様性保全事業 ノーネットロスを目指すチャレンジ

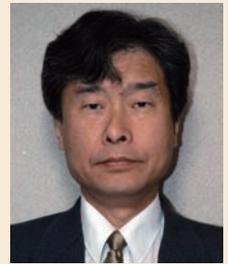
やはら てつかず

【講師】 矢原 徹一氏 (九州大学大学院理学研究院 教授)

【日時】 2013年6月20日(木) 14:00~16:00

【会場】 東広島キャンパス
法人本部棟 4F 会議室 (広島地区 TV 中継有)

【主催】 広島大学環境マネジメント委員会・総合博物館



『ノーネットロス』とは、開発行為に伴う代償措置に際して、失われる自然とトータルで同等以上の自然の再生を担保することを目的とする考え方です。



ノーネットロス原則においては、トータルで差し引きゼロの損失という環境影響を緩和するための措置が保証されない限り、代償措置は認められません。

九州大学の新キャンパスへの移転に際し、このノーネットロスを目指した生物多様性保全事業の取り組みを中心となって実現し、世界的に活躍する講師に、そのチャレンジの最前線についてお話頂きます。

申込不要・入場無料

どなたでも聴講できます。お気軽にご参加下さい。



広島大学総合博物館 Tel:082-424-4212 Mail:museum@hiroshima-u.ac.jp
HP:http://home.hiroshima-u.ac.jp/museum/index.html
広島大学財務・総務室総務グループ
Tel:082-424-6122 Mail:risk@office.hiroshima-u.ac.jp

HM 広島大学総合博物館
Hiroshima University Museum

※本講演会は、5研究科共同セミナーの認定科目です。